

外国人留学生チューター活動計画書

<注①> 原本は保管し、コピーを提出すること。
<注②> 2人のチューターが1人の留学生のチューターとなる

提出日： 平成 29年 10月 1日

作成者(チューター)	所属・学年 自然科学研究科 自然システム学専攻 M2	氏名 (署名)	宙田 義男
対象留学生(フルネーム)	所属・学年 自然科学研究科 自然システム学専攻 M1	氏名	金 大生
1 対象留学生の研究テーマ又は金沢大学での勉学の目的			
<p>自然科学研究科の修士課程に入学したので、今後2年間で修士を修了して、いずれは大学院の入試を受けて博士(後期)課程で「○○」というテーマの研究を続けていきたいとのこと。</p> <p>日本語は現在の日本語のレベルは簡単な言葉しかわからないので、生活や勉学に困らない程度に上達したいとのこと。</p> <p>日本文化及び金沢の歴史、風土、生活を知り、教養を深めたいとのこと。</p>			
2 活動予定期間			
2017年 10月 1日 ~ 2018年 2月 28日			
3 活動予定内容			
<p>・新規渡日直後のサポートとして、銀行口座の開設、携帯電話の契約等の諸手続きへの同伴をはじめ、生活上必要になる情報(ごみの分別、キャンパスの案内や買い物場所など)を提供して、大学生活を円滑にすすめていけるよう不備なく支援したい。</p>			
4 活動方法(時間、場所等)			
<p>・渡日直後の2週間は一番不安も多く、手続きも多いので、メールで連絡をとりながら必要に応じて支援することにした。</p> <p>・活動場所は、その都度必要な場所(銀行や市役所、携帯電話ショップ等)に直接同伴することとした。</p>			
5 指導教員の所見(指導教員の署名と押印を含む)			
<p>金君は研究室のほかのメンバーと積極的にコミュニケーションをとっているが、まだまだ日本語の理解度が低いようであるためチューターの支援が必要に思える。宙田君の活動予定内容や活動方法は適切であり、金君にとってとても助けになるだろう。</p> <p style="text-align: right;">理工研究域機械工学系 教授 金沢 太郎 印</p>			